

## 命を守るチカラ 「火川災害ホームドクター」



# 命を守るための 火山災害ホームサポーター

### 単元目標

教科の学習から身近な事象に関連付けて考えることで、災害から身を守る方法を知らばあることを通して、情報の収集と整理、目的に応じて発信する力を身につけるとともに、いざという時にどのようにすればよいか考えることができるようにする。

#### フローチャート

(全20時間)

※○数字=時間数

1. 火山の噴火で土地の変化が起きるとき、私たちの生活にはどのような影響があるのか話し合う。



火山が噴火すると真っ赤な溶岩が流れてくる様子を テレビで見たことがあるよ。 桜島の噴火では、火山灰が町中に降って大変だと 聞いたことがあるよ。

2. 学ぼう BOSAI「命を守るチカラ 火山災害ホームドクター」を視聴し 火山災害から人々を守ろうとする井村隆介さんの思いを話し合う。



地層を調べると火山活動の足跡を知る事ができるね。

私たちは自分たちの命を守るために火山についても 考えないといけないね。

3. 火山災害から自分の命や私たちの町を守るためにできることを調べるため の計画を立てよう。



私たちの町は火山災害と関係があるのか調べて みようよ。

防災のために私たちにできる取り組みは何か考えよう。

**4.** 地域の地層を調べたり役所や資料館で火山 活動について調べたりしよう。



4. 市町村役場の防災計画を取材したり身を 守るための方法を調べたりしよう。



地層を調べるために専門家の人に話を聞きたいね。

噴石から身を守る方法や身を守れる建物が分かっていると便利だね。

5. まちの人たちに火山災害から身を守るための方法をパンフレットにして 知らせよう。



いつ起こるか分からない災害には、自分で考えて行動できることが大切だね。

市役所や行政センターに私たちのパンフレット置いてもらおう。



# 命を守るチカラ 「火山災害ホームドクター」

## 本時の目標(第2時間目/全20時間)

映像資料の視聴を通して、火山噴火による災害の種類を知り、災害から自分の命を守るために必要なことを考えることができるようにする。

主な学習活動	指導上の留意点
1. 火山が噴火した時に私たちの生活にはどのような 影響を起こすのか考える。 「溶岩が流れ出して来たら大変だ」 「火山灰が降り積もるよ」 「農作物にも被害が出るね」	○予想後「学ぼう BOOSAI」scene 1 を視聴し、火山の噴 火によって人々の暮らしに大きな影響があることを確認す る。
2. ○○山が噴火したらどのように行動すればよい のか考える。 「どうして噴火が起きるのかなあ」 「火山に詳しい人の話を聞いてみたいね」	○自分で自分の身を守るために噴火の仕組みや対処方法を学 ぶ意識をもたせるようにする。
火山の活動やそれによる災害	書について詳しく知りたいな。 エ
3. 映像資料「学ぼう BOSAI」(scene2・3)を視聴して火山の噴火と防災への備えの重要性を知る。・日本は活火山が多くその被害に備えることが重要だね。  井村先生の活動から防災への備えを学ぼう	○火山が噴火したきにどのようにすべきか井村先生の活動から学ぶことを確認する。 ○火山のメカニズムと防災について井村先生の思いを板書する。 ・噴火…地下にあるマグマが地表に吹き出すこと・研究…人の命を守るために生かされることが大切・活火山…110個が確認され世界中の約1割が日本に集中
4. 映像資料「学ぼう BOSAI」(scene4~9)を視聴して噴火の危険性について話し合う。 ・火山の噴火による危険を考える。 「ガスが出ているのかな」 「噴石が飛んでくるのかな」 ・噴火による災害と対策を確認する。	○scene6(05:17)で一時停止し、2.5 kmも離れた場所にも関わらず井村先生が反対した理由を考える。 ・火山れきへの対応…建物に入る。
5. 映像資料「学ぼう BOSAI」(scene 1 0)を視聴して井村先生の願いから自分の命を守るために必要なことを考える。 「空から降ってくるものから身近なものを使って守らないといけないね」 「自分で考えて行動することが大切だね」 「他にも災害が考えられないかな」 「自分の命と自分たちの町を守らないといけないね」	<ul><li>○井村先生の願いから「一人ひとりが自覚をもつこと」の必要性を確認する。</li><li>○児童の発言から新たな課題につなげる</li></ul>
白公の今を守るために小川災害について調べたり	またちの町を守るための仕組みを調べたり」 よう

自分の命を守るために火山災害について調べたり、私たちの町を守るための仕組みを調べたりしよう。